



秋葉区「九条の会」事務局

新津教育会館内

新潟市秋葉区善道町2-9-44

Tel 0250-23-0764 Fax 0250-23-0764

<http://9jo.iinaa.net/index.htm>

全国 1350 万突破…6月7日、国会へ提出

秋葉区で17,071筆 目標 2 万の

安倍9条改悪 NO!全国市民アクションは、5月3日、憲法集会で発表した1350万人分の署名の一部を、6月7日国会に提出しました。

署名がギッシリ詰まった 260 箱のダンボール箱がズラリと並んだ会場は、市民と国会議員で満杯になりました。(全労連・平和ニュース)

提出集会には、枝野幸男代表、志位和夫委員長、岡田克也代表、小沢一郎代表と共に、9条の会の事務局長小森陽一事務局長など、市民の代表が多数参加しました。



秋葉区の奮闘が光る

3000 万人署名をすすめる秋葉区市民の会は、6月13日、秋葉区内での署名が 17,071 筆に達したことを発表しました。これは、目標の 85・3%に当たり、残りは 3000 になりました。

戦争から対話へ…歴史的な米朝首脳会談 6月12日



米朝の歴史的な首脳会談が開かれました。両首脳は65年も続いた朝鮮戦争の終結に向けて大きな一歩を踏み出しました。

「朝鮮半島の完全非核化」と「北朝鮮に安全の保証する」にあわせて、「朝鮮半島で持続的な平和体制を構築するため努力」をすることを約束し、共同声明を発表しました。

世界平和にとって大きな動き 国際紛争は「武力行使」や「威嚇行動」では解

決しないという日本国憲法の精神が見事に発揮された実例となりました。

3000万人署名を達成し、 安倍9条改憲に終止符を

あいつぐ悪政に対する怒り、そして3000万人署名の広がり、いま安倍政権を急速に窮地に追い込んでいます。

森友学園建設に絡む文書改ざん、加計学園の獣医学部新設への関与、うそにうそを重ねる答弁さらに自衛隊の「日報隠し」は、安倍首相、安倍政権に対する不信を高め、内閣支持率は支持と不支持が逆転する状況が続いているばかりか、こんな安倍首相に改憲を語る資格はない、という声が増大しています。

「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」が提起した3000万人署名への賛同者は、4月末日現在で1350万人を超え、安倍政権に対する怒りと不信の高まりにあわせて急速に人々の数をふやしています。草の根の市民の会や九条の会の中には、自分たちでたてた目標を達成するところが次々に生まれています。

安倍首相がもくろんだ今通常国会への改憲原案の提出と発議は実行できる見通しがたたなくなり、改憲強行のスケジュールは大幅な後退を余儀なくされています。

9条改憲の危険性、時代錯誤も明らかになっています。

いま、米朝さらには南北朝鮮の間で、朝鮮半島の非核化と長く続く「休戦状態」を終結させる努力が続けられています。ジグザグはありながら、力づくではなく話し合いにより平和を実現する道が模索されています。これこそ、9条がめざす道です。

ところが、いま安倍9条改憲がめざすのは、話し合いによる道とは全く逆、米軍の北朝鮮攻撃に日本が武力で加担する体制をつくることであり、武力による「解決」を加速する方向にほかなりません。このような改憲を許すわけにはいきません。

しかし、安倍政権、自民党は9条改憲の強行をなおあきらめていません。今国会で改憲手続法の改正を実現することで改憲の火を継続させ、ほとぼりを冷まして、秋の臨時国会での改憲原案の提出をねらっています。

安倍改憲に終止符をうつには3000万人署名の力で改憲発議を断念させ、安倍政権を退陣に追い込むしかありません。安倍政権を退陣に追い込んでこそ、改憲の策動は止まります。

いま、全国津々浦々で3000万人署名のとりくみが精力的にすすめられています。しかし、安倍首相のもくろむ9条改憲に危惧や不安を持ちながら声をあげる機会をもたない人々、署名のよびかけを待っている人々が、全国に、まだまだたくさんいることも間違いありません。

何としても、3000万人署名を達成しましょう。改憲発議を断念させ、9条改憲に終止符をうちましょう。

2018年6月1日

九条の会